⑥第67回大阪高等学校新人柔道大会 兼

第59回近畿高等学校柔道新人大会予選会

第40回全国高等学校柔道選手権大会大阪府予選会要項

【男子の部】

- 1. 大会日時
 - (1) 団体試合 平成 29 年 11 月 11 日 (土) 午前 10 時 00 分
 - (2) 個人試合 平成 29 年 11 月 12 日 (日) 午前 10 時 00 分
 - (3) 計量時間(選 手)午前9時10分~9時45分(個人試合当日)
 - (4) 受付時間(顧 問)午前9時10分~9時45分
 - (5) 審判・監督会議 午前 9 時 50 分 ~

(3) 番刊 監	日本職 一丁則 9 时 50 刀	
	団体試合	個人試合
2. 大会々場	堺市立大浜体育館 (南海本線「堺駅」西へ1km)	
3. 申込締切日	平成 29 年 10 月 11 日 (水) 正午まで必 ※申込締切日をすぎたものについては一切受	
4. 申込先	郵送:〒534-0015 大阪市都島区善源寺町1-5-64 大阪市立 都島工業高等学校 梅垣 e-mail: mail@highschool.osakajudo.info 注)送信時、ファイル名は[学校番号 + 学校名 ※申込用紙はHP(http://highschool.osakajudo ダウンロードして作成し、郵送およびメールに	穂高 先生 + M]に 変更して下さい。 b. info/)より
5. 抽 選 (1)日時 (2)場所	平成 28 年 10 月 28 日(土) 午後 3 時 (時間厳守) 常翔学園高等学校 (地下鉄谷町線 千林大宮駅 北へ徒歩約 1 k m) ※墨書メンバー表を持参すること	※常任委員会にて責任 抽選を行う。

6. 参加資格

(1)年齢について

参加選手は、個人・団体試合とも平成11年(1999年)4月2日以降に生まれた者で、平成29年(2017年)4月以前当該学校の在籍者であること。(全日制第3学年生徒は除く)同一学年での出場は1回限りとする。但し、特例としてこの項に定める年齢制限は、中国残留日本人孤児及びその子女について適用しない。

- (2)転入生は、大会申込締切日までに6ヶ月を経過していなければ出場出来ない。但し、一家転住その他特別の理由に伴う転校については、部長が承認すれば出場出来る。
- (3)参加選手は本大会に参加することを学校長より承認されたものであること。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

7. 参加制限

- (1)個人試合(7階級)
 - イ. 体重別試合とする。 100kg超級・100kg級・90kg級・81kg級・73kg級・66kg級・60kg級
 - ロ. 参加人数は全階級フリー参加とする 但し、「段外者」は各階級1校2名までとする。
 - ハ. 選手は個人試合、団体試合を兼ねることが出来る。
- (2) 団体試合
 - イ. 1校1チーム(監督1名、選手7名、計8名)
 - ロ. 3名以上の登録選手がいれば、出場を認める。
 - ハ. 全日制と定時制を混えないこと。

二.他校との合併による混合チームでの参加は認めない。(統廃合高校についてはこれを例外とする。)

8. 試合方法

- (1) 審判規定は個人・団体とも国際柔道連盟試合審判規定によって行う。
- (2) 個人戦
 - イ.トーナメント法による。
 - ロ. 試合時間は3分間とし、ゴールデンスコアを導入する。
- (3) 団体戦
 - イ.トーナメント勝抜法による。但し、勝ち残った上位4チームはリーグ戦とする。
 - 口. 試合時間は3分間とする。
 - ハ. 上位16校の試合及び近畿大会出場決定戦より三審制とする。
 - 二、先鋒より互いの選手を全て出場させ、自チームに選手が残った場合勝ちとする。
 - ホ. 試合は各チーム5名で行い、各試合毎にオーダーをかえることができる。
 - へ. 大将同士が引き分けの場合、代表戦を1回行う

代表戦における優勢勝ちの判定基準は「技あり」または「僅差」以上とする。

(但し、勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアを導入する。)※「僅差」は指導差2とする。

- ト. 選手の配列は段位に関係なく自由とする。
- チ. リーグ戦の順位の決定は次による。
 - 大将戦が引き分けた場合は、その試合は引き分けとする。
 - ② 4チームの勝率が同率及び上位3チームが同率の場合は、各校代表者1名によるリーグ戦を行い順位を決定する。
 - ③ 2校の勝率が同率であと1校を決定する場合は、各校1名の代表戦を1回行い決定する。
 - **4** 代表戦で内容が同じ場合は、ゴールデンスコアを導入する。

9. 諸大会の出場

- (1)団体試合 近畿大会の出場 上位 10 校 全国選手権大会の出場 上位 2 校
- (2)個人試合 近畿大会の出場 各階級上位4名

全国選手権の出場 60kg級・66kg級・73kg級・81kg級の優勝者

全国選手権無差別級予選会の出場 90kg級・100kg級・100kg超級の上位4名

10. 参加上の注意

(1)選手変更

個人試合について、試合申込後、選手の変更は認めない。団体戦申込後、選手が何らかの理由により出場できない場合、1名に限り選手の変更を認める。(登録選手変更届**様式 4-3** を大会当日受付時に、本部に提出すること)

- (2) 書類について
 - イ. 申込書類不備の場合は受付をしないため、大会に参加出来ないので充分注意すること。
 - ロ. 掲示用選手表は抽選会当日必ず提出すること。尚、墨書であること。サイズは下記に示す通り。 (選手用7枚、学校名1枚、計8枚、**厚紙を使用すること**)
- (3)付き添いについて

引率責任者(顧問)のいない学校は大会参加を認めない。大会受付は個人・団体とも引率責任者(顧問)が申し出ること。試合時不在の場合は不戦負とする。引率責任者(顧問)は当該校の職員であること。

- (4) その他
 - イ. 抽選会、開会式に遅刻したチーム、選手は上記各項の条件に適格であっても大会出場を認めない場合がある。
 - ロ. 靴袋を用意すること。

※サイズを間違えないこと。厚紙を使用すること。 (名前の裏に学校名を記入)

	14cm	-							
25cm	〇 〇 高		0 0 0	000	000	0 0 0	0 0	0 0	0 0 0

【女子の部】

- 1. 大会日時
 - (1) 団体試合 平成 29 年 11 月 18 日 (土) 午前 10時 00分
 - (2) 個人試合 平成 29 年 11 月 19 日 (日) 午前 10時 00分
 - (3) <u>計量日時 平成 29 年 11 月 18 日 (土) 午前 9時 10 分 ~ 9 時 45 分</u> ※団体戦・個人戦とも計量を実施するので注意すること

(4) 受付時間 午前 9時 10 分 ~ 9 時 45 分

(5) 審判・監督会議 午前 9時 50 分 ~

	(3) 番刊。	自云哦 一门 5时 50 万					
		団体試合	個人試合				
2.	大会会場	大阪市立修道館					
3.	申込締切日	平成 29 年 10 月 11 日 (水) 正午まで ※申込締切日をすぎたものについては一ち					
4.	申込先	郵送:〒573-1123 枚方市南船橋1-11-1 Tall 大阪府立 牧野高等学校 小林 晴代 e-mail: mail@highschool.osakajudo.info 注)送信時、ファイル名は[学校番号 + 学校名 + ※申込用紙はHP(http://highschool.osakajudo. ダウンロードして作成し、郵送およびメールに流	072-851-1050 先生 F]に変更して下さい。 info/)より				
5.	抽 選 (1)日時 (2)場所	平成 29 年 10 月 28 日 (土) 午後 3 時 (時間厳守) 常翔学園高等学校 (地下鉄谷町線 千林大宮駅 北へ徒歩約1 k m) ※墨書メンバー表を持参すること	※常任委員会にて責任抽選 とする				

6. 参加資格

(1)年齢について

参加選手は、個人・団体試合とも平成11年(1999年)4月2日以降に生まれた者で、平成29年(2017年)4月以前当該学校の在籍者であること。<u>(全日制第3学年生徒は除く)</u>同一学年での出場は一回とする。但し、特例としてこの項に定める年齢制限は、中国残留日本人孤児及びその子女については適用しない。

- (2) 転入生は、大会申込締切日までに6ヶ月を経過していなければ出場できない。但し、一家転住、その他、特別の理由に伴う転校については、部長が承認すれば出場できる。
- (3)参加選手は本大会に参加することを学校長より承認された者であること。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

7. 参加制限

- (1)個人試合
 - イ. 体重別試合(7階級)

78kg超級・78kg級・70kg級・63kg級・57kg級・52kg級・48kg級

- ロ. 人数の参加制限はなし。
- ハ. 選手は個人試合、団体試合を兼ねることが出来る。但し、同じ階級とする。

(2) 団体試合

- イ.参加人数は1校1チームで監督1名、選手3名、補欠2名、の6名とする。
- ロ. 2名以上の登録選手がいれば、出場を認める。
- ハ. 全日制と定時制を混えないこと。
- ニ. 他校との合併チームによる混合チームの参加は認めない。(<u>但し、統廃合校についてはこれを</u>例外とする。)

- ホ. 配列は<u>体重区分の上限を先鋒は52kg、中堅は63kgまで、大将は無差別とする。</u> 但し、体重区分の下限を設けない。
- へ. 体重区分は補欠起用の際も同様とする。

8. 試合方法

- (1) 審判規定は個人・団体とも国際柔道連盟試合審判規定で行う。
- (2) 個人試合
- イ.トーナメント法またはリーグ戦による。
- ロ、試合時間は3分間とし、勝敗が決しない場合はゴールデンスコアを導入する。
- (3) 団体試合
- イ. トーナメント点取法による。
- ロ. 試合時間は3分間とする。
- ハ. 勝敗が同数の場合は内容によってチームの勝敗を判定する。
- ニ. 内容が同じ場合は代表戦を1回行う。

代表戦における優勢勝ちの判定基準は「技あり」または「僅差」以上とする。

(但し、勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアを導入する。) ※「僅差」は指導差2とする。 (代表戦については、引き分けの試合より抽選にて決定する。引き分けの試合がない場合は、 全国選手権に準ずる)

- 9. 諸大会の出場
 - (1)団体試合 近畿大会の出場 上位10校 全国選手権大会の出場 優勝校
 - (2)個人試合 近畿大会の出場 各階級上位4名 全国選手権の出場 48kg級・52kg級・57kg級・63kg級の優勝者
- 10. 参加上の注意
 - (1)選手変更について

個人試合の選手変更については、試合申込後選手の変更を認めない。団体戦申込後、選手が何らかの理由により出場できない場合、1名に限り選手の変更を認める。

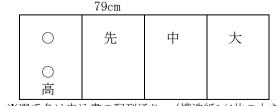
(登録選手変更届:様式 4-3 を大会当日受付時に、本部に提出)

- (2) 書類について
 - イ、申込書類不備の場合は一切受付しない。大会に参加出来ないので十分注意すること。
 - ロ. 掲示用選手表は抽選会当日必ず提出すること。尚、墨書であること。サイズは下記に示す通り。
- (3)付き添いについて

引率責任者(顧問)のいない学校は大会参加を認めない。大会受付は引率責任者(顧問)が申し出ること。試合時不在の場合は不戦負とする。引率責任者(顧問)は当該校の職員であること。

- (4) その他
 - イ. 抽選会、開会式に遅刻したチーム、選手は上記各項の条件に適格であっても大会出場を認めない 場合がある。
 - ロ. 団体試合は府柔連昇段試合の公認点となるので府柔連成績カードを持参すること。
 - ハ. 靴袋を用意すること。

☆墨書メンバー表の大きさ (縦27.5cm、横79cm) ☆



27.5cm

※選手名は申込書の配列通り (模造紙1/4片の大きさ)